

平成26年度

**全国学力・学習状況調査の
結果について**



海老名市立海老名小学校

全国学力・学習状況調査について	P. 1
「国語に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 2
「算数に関する調査結果」と「今後の具体的な取組」	P. 3
「児童質問紙の結果より」と「今後の具体的な取組」	P. 4
ご家庭で取り組んでいただきたいこと	P. 5
(資料) 指導や学習・生活習慣と学力との関係	P. 6



全国学力・学習状況調査について

全国学力・学習状況調査は、平成19年度に始まった全国一斉の調査です。平成22～24年度は抽出調査（平成23年度は震災の関係で実施を中止）でしたが、昨年度から再び、全国すべての小中学校が対象となりました。

◆ 調査の目的

- (1) 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

◆ 調査の対象

国・公・私立学校の以下の学年、原則として全児童生徒

- ・ 小学校第6学年
- ・ 中学校第3学年

◆ 調査内容

- (1) 教科に関する調査

【小学校】

国語A・算数A（主として「知識」に関する問題）

国語B・算数B（主として「活用」に関する問題）

【中学校】

国語A・数学A（主として「知識」に関する問題）

国語B・数学B（主として「活用」に関する問題）

「主として『知識』に関する問題」とは？

これからの学習や生活をしていく上で、確実に身につけておかなければならない基礎的な力を調査する問題

「主として『活用』に関する問題」とは？

身につけた基礎的な力を生かして様々な問題を解決したり、工夫して生活したりする力を調査する問題

- (2) 児童生徒に対する質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問

- (3) 学校に対する質問紙調査

指導方法や取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等

◆ 調査実施日

平成26年4月22日（火）



国語に関する調査結果

国語 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

- ・基本的な知識については、おおむね理解しています。
- ・文を適切な表現にして書き直したり、仮定の表現として適切なものをとらえたりすることができています。
- ・物語の登場人物の気持ちを表すための、情景描写の効果についてとらえることができています。

《努力を要する所》

- ・漢字を正しく書くこと(特に「祝」)や、故事成語の意味と使い方に関する理解が不十分でした。普段の生活の中であまり使用していないためであったからと考えられます。

国語 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

- ・「読むこと」の領域については比較的良好です。
- ・文章の中から、内容を的確にとらえたり、表現の工夫をとらえたりすることができています。
- ・目的に応じて話し合いの観点を整理したり、課題を解決するために目次や索引を活用して、本を効果的に読むことができています。

《努力を要する所》

- ・「書くこと」の領域が苦手な傾向にあります。立場を明確にして質問や意見を書いたり、分かったことや、疑問を関連づけながらまとめたりすることなどに課題があります。
- ・記述式の解答において無解答は少なかったのですが、与えられた条件に合わせて文章を書くことが十分にできていません。

今後の具体的な取組

- 漢字の読み書きの指導を今後も丁寧に行っていくとともに、学年に応じて故事成語・ことわざを調べる学習に力を入れたり、日常生活の中で使ったりするように指導していきます。朝読書を今後も推進していきます。
- 書く力を伸ばすために、文章内容を読み取る学習において、文章構成や表現の工夫などを意識させ、文章を書く学習との関連を重視して指導していきます。国語以外の教科においても、考えや感想を書く場面をこれまで以上に取り入れていきます。



算数に関する調査結果

算数 A

(主として「知識」に関する問題)

《優れている所》

- ・正しく式を立てたり、計算式から正確に答えを求めたりすることができています。
- ・2つの数量の関係を図に関連づけて考えることができています。
- ・図形の特徴をよく理解して、まわりの長さや体積を正しく求めることができています。

《努力を要する所》

- ・単位量当たりの大きさの求め方についての理解が不十分です。
- ・図形の描き方は、その図形の約束や性質に基づいているということについての理解が不十分です。

算数 B

(主として「活用」に関する問題)

《優れている所》

- ・示された場面から基準量と比較量をとらえ、倍を求めることができています。
- ・目的に応じて適切なグラフを選ぶことができています。
- ・問題の「二人のリズムが重なる部分の数」について、公倍数に着目してとらえることができています。
- ・示された条件に当てはまるように、4つの長方形を平面に敷きつめることができています。

《努力を要する所》

- ・全体の傾向として、「知識」に比べて「活用」する力に課題があります。
- ・正確な数量を求めることはできますが、ことばを使って正しく伝えることが苦手です。
- ・示された情報を整理し筋道立てて考えたり、問題解決の方法や判断理由を説明したりすることが苦手です。

今後の具体的な取組

- 基本的な知識・技能の確実な定着を今後も図っていきます。図形の学習ではその約束や性質に基づいて作図することを意識づけていきます。
- 思考力を高め活用する力を伸ばすための指導を工夫していきます。
 - ・既習事項を活用したり、操作活動や言葉・式・絵・図・表などを用いたりして課題が解決できるように指導していきます。
 - ・自分の考えや解決方法を、言葉や数、式、図、表などを用いて説明する場や友だちの考えの良さを認め学び合う場を取り入れていきます。



児童質問紙の結果より

学習について

《よかった所》

- ・家で宿題によく取り組んでいます。
- ・授業の中で分からないことがあった時に、そのままにせず、教師や友だち、家の人などに尋ねる児童が多いです。
- ・国語や算数の勉強は大切だと考えたり社会に出て役に立つと考えたりする児童が多いです。

《課題と思われる所》

- ・自分の考えや意見を発表したり、文章に書いたりすることを苦手に思っている児童の割合が高いです。
- ・家で学校の授業の復習をしている児童の割合は全国平均より低いです。
- ・授業以外の時間や放課後、休日に、学校の図書室や地域の図書館に、「ほとんど、または、全くいかない」と答えた児童の割合が約4割で、全国平均より高いです。

生活について

《よかった所》

- ・朝食を毎日食べたり、同じくらいの時刻に寝たり起きたりすることができる割合が高く、規則正しい生活を送っていることがうかがえます。
- ・「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」と答えた児童の割合が高いです。
- ・学校のきまりを守ろう、いじめはどんな理由があってもいけないと考えている児童が多くいます。

《課題と思われる所》

- ・難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦していると答えた割合が7割を下回り、全国平均より低いです。
- ・自分にはよいところがあると思うと答えた割合は全国平均を下回っています。自尊感情を高めたいと考えます。
- ・平日1日当たり3時間以上、テレビやDVDなどを見る児童が4割以上います。

今後の具体的な取組

- 「挨拶運動」や学校生活の約束などをもとに、規則正しい生活を送ることや、規範意識を高めることなどを今後も進めていきます。引き続き「早寝・早起き・朝ごはん」の取組にご協力ください。
- 道徳の授業だけでなく日常生活の様々な場面で思いやりの心を育てていきます。
- 子どもたち一人ひとりの努力を大切に、認め、ほめ、また、一步踏み出せないときには励ますなどして、達成感を味わえるように、自尊感情が高まるように支援していきます。
- 各教科や総合的な学習の時間において、自分の考えをまとめて書いたり発表したりする取組を継続していきます。
- 宿題以外に復習をするなどの家庭学習の充実を図っていきます。また、授業以外でも図書室に行く機会が増えるよう、本に親しむ活動を広げていきます。



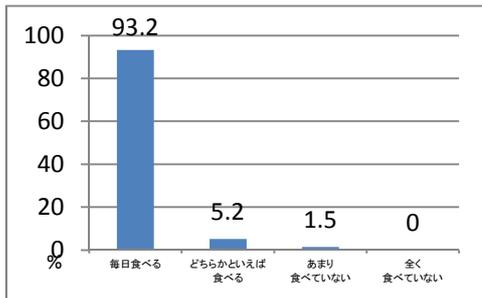
ご家庭で取り組んでいただきたいこと

平成26年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい6つの項目」をまとめました。できることから、ぜひ、始めてみてください。

1 「早寝・早起き・朝ごはん」を続けましょう

「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活習慣は学習意欲・体力・気力の向上につながります。

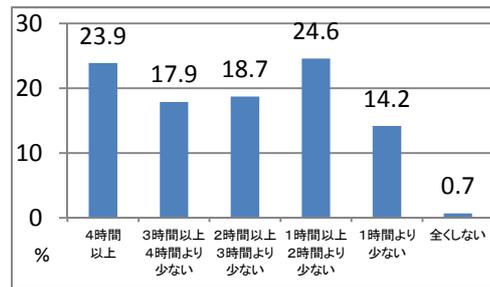
朝食を毎日食べていますか



2 時間の使い方を見直しましょう

テレビを見る時間やゲームをする時間などについてご家庭で約束を決めましょう。

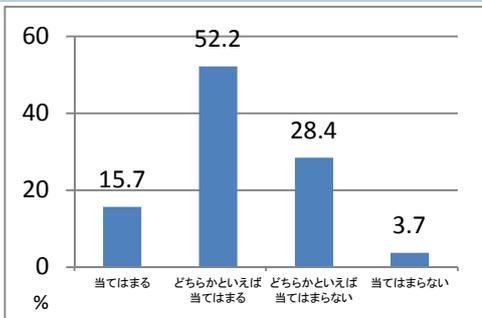
普段一日当たりどれぐらいの時間、テレビやDVDなどを見たり聞いたりしますか



3 努力したこと、挑戦したことを大切にしましょう

結果ではなく、経過を大切にしましょう。失敗を恐れず様々なことに挑戦することで、新たな可能性が開けます。

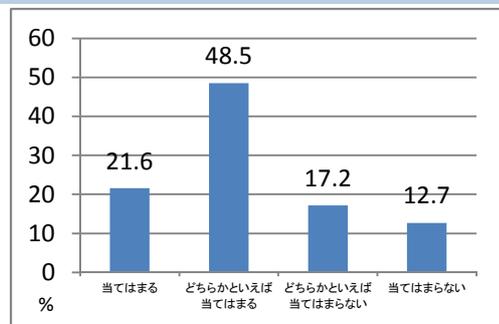
難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか



4 自分のよいところに気づき、自信をもちましょう

日常生活の中でのちょっとした言葉や行動の中にも子どもたちのよさが表れています。それを認めることが自信につながります。

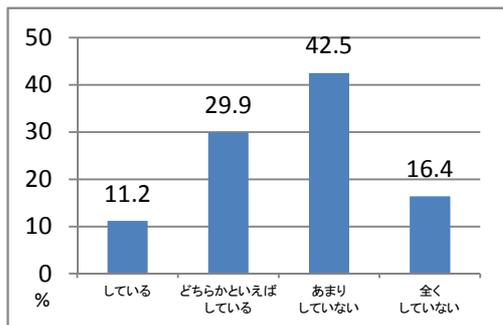
自分には、よいところがあると思いますか



5 計画的に家庭学習に取り組みましょう

家庭学習を習慣化しましょう。復習をすると、学校で学習したことへの理解が深まります。

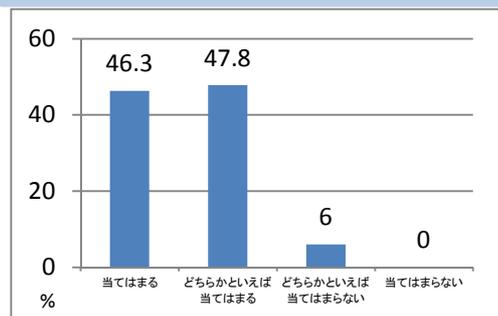
家で、学校の授業の復習をしていますか



6 きまりを守ろうという気持ちをこれからも大切にしましょう

規範意識は、人によりよく関わり合いながら社会生活を送る上でとても大切なことです。

学校のきまりを守っていますか



資料

指導や学習・生活習慣と学力との関係

文部科学省が全国の児童生徒の調査結果を分析したところ、次のようなことがわかりました。海老名市全体の分析でもまったく同じ結果が出ており、今後の指導や家庭・地域への呼びかけに生かして行きたいと考えています。

学校における指導と学力との関係

次のような指導を行った学校ほど、教科の平均正答率が高い傾向にある。
さらに、学習意欲や家庭での学習時間等についても高い傾向にある。
(教科に関する調査、学校質問紙調査より)

【指導方法・学習規律】

- ・ 学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞くなど)の維持徹底
- ・ 学習方法(適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど)に関する指導
- ・ 学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与える
- ・ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導

【国語科・算数科の指導方法】

- ・ 発展的な学習の指導
- ・ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業、書く習慣を付ける授業、様々な文章を読む習慣を付ける授業
- ・ 算数の指導として、実生活における事象との関連を図った授業

【言語活動】

- ・ 各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付ける
- ・ 様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導
- ・ 発言や活動の時間を確保した授業
- ・ 学級やグループで話し合う活動
- ・ 資料を使って発表ができるよう指導
- ・ 自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導

【総合的な学習の時間】

- ・ 総合的な学習の時間における探究活動(課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導)

【家庭学習】

- ・ 調べたり文章を書いたりする宿題を与える

【研修】

- ・ 教職員が、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映

児童の学習・生活習慣と学力との関係

次のような児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向にある。
(教科に関する調査、児童質問紙調査より)

【教科への関心・意欲・態度】

- ・ 国語、算数に対する関心・意欲・態度が高い

【家庭学習・読書】

- ・ 学校の授業時間以外での学習時間が長い
- ・ 自分で計画立てて勉強をする
- ・ 学校の宿題、授業の予習・復習をする
- ・ 読書が好き、読書時間が長い、学校や地域の図書館に行く頻度が多い

【学校生活】

- ・ 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある
- ・ 先生は、自分のよいところを認めてくれると思う

【基本的な生活習慣】

- ・ 朝食を毎日食べる
- ・ 毎日、同じぐらいの時刻に寝る

【メディアとの関係】

- ・ 携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをする時間が短い
- ・ テレビゲームをしている時間が短い

【家庭でのコミュニケーション等】

- ・ 家の人と学校での出来事について話をする
- ・ 家の人は、授業参観や運動会などの学校行事に来る

【社会に対する興味・関心】

- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- ・ 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある
- ・ 新聞を読んでいる
- ・ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る

【自尊意識・規範意識】

- ・ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・ 学校のきまり・規則を守っている
- ・ 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う

「えびなっ子しあわせプラン」ってなあに？

「えびなっ子しあわせプラン」は今年度から平成28年度までの3年間の海老名市の教育プランです。

ひとりひとりの海老名の子どもが、将来、しあわせに生きるために必要な「3つの力」を小・中学校の義務教育9年間で、学校や家庭、地域の教育をとおして、確実に身につけることを目的としています。

◇◆しあわせに生きるために必要な「3つの力」◆◇

学 力

大人になっても学習をつづけるために
基礎的な学力と学習意欲を身につけよう！



.....
教員の授業力を高めます。（授業改善の取組）



.....
小中一貫教育を進めます。（試行校での研究）



.....
市費の教員やボランティアを配置します。

集団力

人間関係を作り、集団の中で自分の役割を果たし、
自分を生かす力を身につけよう！



.....
人間関係作りの学習計画を作成します。



.....
いじめや不登校の問題に積極的に取り組みます。

健康安全力

自分の健康や安全に気をつけて、
いつまでも楽しく生活する力を身につけよう！



.....
体力・運動能力の向上をめざします。



.....
自分の命を守るための学習計画を作成します。

学校と家庭と地域がスクラムを組んで子どもを支えます



みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

海老名市教育委員会



平成26年12月